

1. 第19回フォーラムの開催 (2018. 3. 10)

第19回山のトイレフォーラムが札幌エルプラザ・環境研修室で、34名の参加者を迎えて開催しました。テーマは「携帯トイレ先進地を目指して」です。発表は次の3テーマでした。

- (1) 美瑛富士携帯トイレシステム試行的導入・3年目の報告：上川自然保護官事務所 柘厚生氏
- (2) トムラウシ南沼汚名返上プロジェクト1年目の活動報告と今後の取り組み
十勝総合振興局 牛嶋あすみ氏
- (3) トムラウシ山登山道及び南沼野営地の利用状況調査 上士幌自然保護官事務所 原澤翔太氏

環境省の美瑛富士アンケート調査(61件)では、携帯トイレ普及取り組みの認知度は約66%、所持率約62%と昨年とほぼ同じでした。

トムラウシ南沼での取り組みの認知度は89%、所持率は84%と高率でした(88パーティ・件)。議事要旨とフォーラム資料集はホームページに掲載されていますのでご覧ください。



第19回フォーラムの様相

使ってもらうことにしました。150個用意しましたが、持ち出しは113個でした。

北海道の山岳団体による点検パトロールは下記のとおり全部で9回実施することができました。

・6月24日：携帯トイレブース設置(※)
(点検パトロール)

・7月14日：大雪山国立公園PV連絡会

・7月22日：札幌山岳連盟

・7月29日：北海道山岳連盟

・8月4日：道北地区勤労者山岳連盟

・8月20日：日本山岳会北海道支部

・9月2日：道央地区勤労者山岳連盟

・9月14日：環境省

・9月19日：北海道山岳ガイド協会

・9月29日：環境省：携帯トイレブースの撤収

(※) 環境省、美瑛山岳会、山のトイレを考える会 回収ボックスの設置、使用済み携帯トイレの処分にご協力していただいた美瑛町と上富良野町の関係者の皆さまにもお礼申し上げます。



携帯トイレブースの設置を終えて

2. 美瑛富士携帯トイレ導入4年目の試行 (2018. 6. 24~9. 29)

2015年に開始した美瑛富士避難小屋への携帯トイレブース(テント型)の試行的設置は4年目となりました。

一昨年、昨年と強風によりブースが倒壊しましたが、今年も9月5日の台風により倒壊しました。環境省は9月14日再設置、9月29日まで使用しました。

考える会では昨年に引き続き、無料携帯トイレを避難小屋内に配備し、携帯トイレを所持していない登山者に



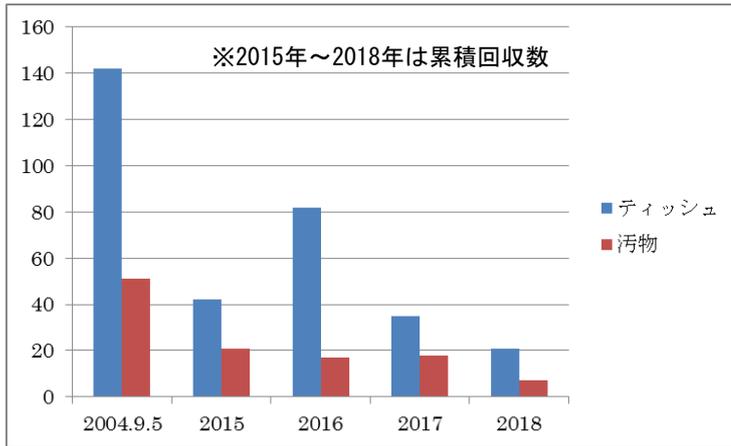
9月6日ブースが台風で倒壊、14日に再設置

3. 美瑛富士のティッシュ、汚物は減ったか

2015年から携帯トイレ導入の試行を実施してから4年目が終わりました。果たしてティッシュや汚物の散乱は以前と比較して減ったのでしょうか。

2004年9月5日に山のトイレを考える会で清掃登山を実施しました。この時はティッシュ142個、汚物51個を回収しました。

この4年間の回収数は2004年と比較するとかなり減っており、携帯トイレブースや回収ボックスの設置、さらに広報等いろいろな施策が結果として表れたと思います。



美瑛富士のティッシュと汚物回収数の年度推移

5. 山のトイレデーファイナルの実施 (2018.9.2)

多くの皆様に支えられ2001年から毎年実施してきた山のトイレデー！「大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言」の発表を契機に今回を最終としました。

トイレデーは9月2日に実施しました。参加者は46名。北海道の15箇所の登山口で、トイレマップ307部、マナーガイド194部、マナー袋407袋、マナーカード418枚を配布しました。



樽前山でのトイレデー

4. 大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言 (2018.7.10)

当会にとって念願だった携帯トイレの普及宣言！7月10日、上川町の大雪森のガーデンにて発表セレモニーがありました。大雪山国立公園連絡協議会と北海道の山岳18団体との共同宣言で、全国で初めのことです。

この宣言に恥じないよう、今後も山のトイレマナーの啓発活動と携帯トイレの普及に取り組みます。



大雪森のガーデンでの宣言発表式典

6. トムラウシ南沼汚名返上プロジェクト

日本百名山で日本一汚い野営地との汚名を返すべく昨年4月に設立しました。

プロジェクトでは ①野営地の現地調査・アンケート調査 ②携帯トイレの利用促進・普及啓発活動 ③トイレ道の植生回復に取り組みました。

考える会でのトムラウシ南沼でアンケート調査（7月28日～29日、では19枚回収、携帯トイレブースの使用動向調査も併せて行いました。



トムラウシグリーンクラブ(※)の皆さんと

(※) 新得町富村牛小中学校の生徒と父兄、町内会、先生などが毎年トムラウシ山に登り、南沼野営地で登山者に携帯トイレを配布する活動をしている。

(ニュースレター編集)
仲 俣 善 雄

連絡先	(郵便) 004-0061 札幌市厚別区厚別西1条2丁目3-18 小枝方山 山のトイレを考える会 事務局
	電子メール: hokkaido@yamatoilet.jp 電話: 事務局長・仲俣 (090-4873-3525) F A Xなし